

事 務 連 絡  
平成22年12月28日

各都道府県消防主管部（課） 殿

消 防 庁 消 防 ・ 救 急 課  
消防庁国民保護・防災部防災課

### 消防ポンプ自動車の不具合に係る情報提供について

上記のことについては、平成22年10月1日付け事務連絡（別添2のとおり。）において情報提供を行ったところですが、この度、別添1のとおり三菱ふそうトラック・バス株式会社から不具合の内容及び今後の対策について報告がありましたので、下記のとおり連絡します。

つきましては、貴都道府県の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、情報提供するとともに、メーカーによる対策が講じられるまでの間、当該車両（消防団車両を含む。）の日常点検の徹底等について十分配慮されるよう御連絡をお願いします。

### 記

#### 1 該当車両等

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| (1) 型式     | KK-FG72EC             |
| (2) 製造期間   | 平成14年8月9日から平成16年5月27日 |
| (3) 改修対象台数 | 173台                  |

#### 2 不具合の内容

消防ポンプ自動車のシャシフレームの強度不足により、亀裂が発生したものである。

#### 3 メーカーが実施する対策等

- (1) フレームに補強部品を追加する市場措置を検討する。
- (2) 当該車両を有する市町村及び消防本部に改修実施日時等について連絡を行う。

#### 事務担当

消防庁 消防・救急課 警防係

大森係長 堀田事務官

〒100-8927 東京都千代田区霞が関2-1-2

電話 03-5253-7522（直通）

FAX 03-5253-7532

E-mail keibou@ml.soumu.go.jp

市情部長発 10-0177  
2010年 12月 27日

総務省消防庁  
消防・救急課 御中

三菱ふそうトラック・バス(株)  
品質保証本部 品質テクニカルサービス統括部  
市場情報管理部



消防車FG72EC型シャシーフレーム不具合対応の件

頭書の件、ご迷惑をおかけしてはいますが、社内での対応がほぼ決定しましたのでご報告いたします。  
よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。 了

記

1. 不具合状況  
点検時、第2クロスメンバー（ダブルキャブ後端）付近のフレーム上面に亀裂を確認。
2. 推定原因  
消防車借用し応力測定した結果、フレーム亀裂部に上下入力で高い応力が発生していることを確認。  
フレームの強度が不足していることが判明しました。
3. 市場対応  
四輪駆動のダブルキャブ消防車において、フレームの強度が不足しているため、亀裂が発生するものがあることから、フレームに補強部品を追加する市場措置を検討します。  
つきましては、対象が緊急車両であることを十分認識しておりますが、改修作業等について、弊社から連絡がありましたらご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

対象車両 : KK-FG72EC（ダブルキャブ搭載車）

対象台数 : 173台

（製作期間 平成14年8月9日～平成16年5月27日）

以上

## 別添 2

事 務 連 絡  
平成 2 2 年 1 0 月 1 日

各都道府県消防主管部（課） 殿

消 防 庁 消 防 ・ 救 急 課

消防庁国民保護・防災部防災課

### 消防ポンプ自動車の不具合に係る情報提供について

上記のことについて、下記のとおり消防ポンプ自動車のシャシフレームに亀裂が生じる事案が発生しましたので、情報提供します。

つきましては、他の消防ポンプ自動車等についても同様の亀裂が発生している恐れがあるため、貴都道府県の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、情報提供するとともに早急に消防ポンプ自動車等（消防団車両も含む。）の点検を実施するよう御連絡いただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 不具合発生車両

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| (1) 年式        | 平成 1 5 年         |
| (2) 艀装メーカー    | 株式会社モリタ          |
| (3) シャシ製造メーカー | 三菱ふそうトラック・バス株式会社 |
| (4) 型式        | KK—FG72EC        |

#### 2 事故の概要

消防本部の消防ポンプ自動車の運転席後方のシャシフレームに亀裂が発生しているのが発見されたもの。

#### 3 原因

シャシ製造メーカーにて調査中

#### 4 点検該当車両

シャシ製造メーカーに関わらずダブルキャビンの消防ポンプ自動車等  
(消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、化学消防自動車、救助工作車等)

5 点検方法

別紙に記載されている点検を実施し、亀裂が発生している場合（消防団車両を含む。）は、シャシ製造メーカー等に連絡してください。

事務担当

消防庁 消防・救急課 警防係

大森係長 堀田事務官

〒100-8927 東京都千代田区霞が関 2-1-2

電話 03-5253-7522（直通）

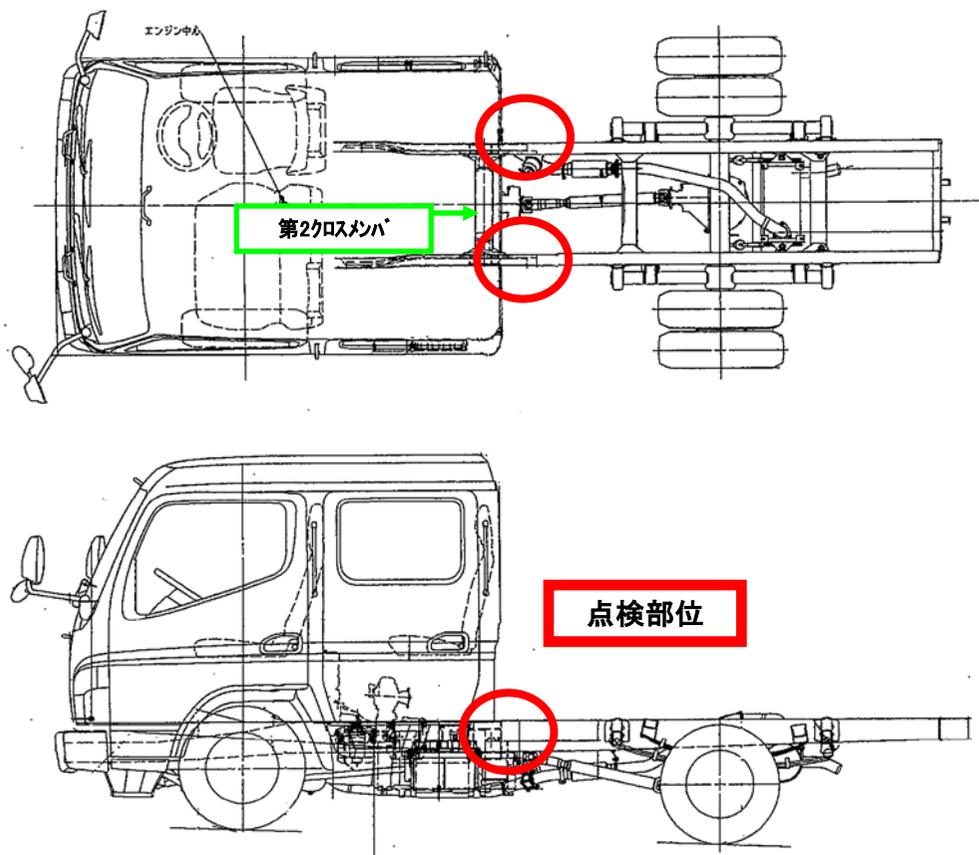
FAX 03-5253-7532

E-mail [keibou@ml.soumu.go.jp](mailto:keibou@ml.soumu.go.jp)

## 【点検要領】

### 1. 作業手順

- ①車両を平坦なところに停車し輪止めをする。
- ②キャブ内外の荷物を降ろし、可能な限りキャブを軽くする。
- ③キャブチルトする。  
(キャブチルトする時およびキャブを降ろす時は取扱説明書通りの方法で実施願います)
- ④左右の第2クロスメンバ付近のシャシフレーム(点検部位)をウエス(布)で泥や錆などを綺麗に除去する。
- ⑤点検部位を目視にて亀裂の有無を確認する。  
無い場合は、キャブを降ろし作業終了。  
有る場合または判別が出来ない場合は、シャシ製造メーカー等へ連絡する。



### 2. 作業フロー

